

**高性能『車載 TV 用フィルムアンテナ』市場投入**

株式会社 ヨコオ  
東京都北区滝野川 7-5-11  
TEL:03-3916-3111(代表)

**■ 要 旨**

当社は、高感度・高性能を実現した『車載 TV 用フィルムアンテナ』を開発、本年9月より国内外市販市場及び純正市場向けに OEM 供給を開始しました。

**■ 背 景**

『車載 TV 用アンテナ』の需要は、カーナビゲーションの普及拡大にリンクしており、各システムメーカーは、DVD、HDD、携帯電話・通信モジュールを活用した最新「インターネットナビ」等新機種の世界投入を行い、2001年には190万台であった販売台数が、2002年には220万台に達すると見込んでいます。

この内の「車載 TV アンテナ」需要に関しては2001年：150万台、2002年：170万台が見込まれ、今後も着実に成長することが予想されています。

従来『車載 TV 用アンテナ』は、弱・中電界域で一定の受信感度を得るため、車外取付けの外付けタイプが主流となっていました。

しかし、車外取付けアンテナは、突起するアンテナエレメントの構造からくる「折れ・錆・盗難の標的化、車両への配線引回し等 取付性の問題」等、市場からの改善要求とともに、カーデザインを損ねるという外観上の課題点もあり、マーケットから、これらの機能・デザイン問題解消のニーズが強く出ていました。

**■ ヨコオの取組み**

当社はこれまで独自のアンテナ技術を駆使し、「車載 TV アンテナ」市場の誕生時よりトップメーカーとして、次々に新製品を投入して来ました。

上記の外付けタイプに対するニーズに対し、当社では「折れ・盗難の標的化」及び、外観上の問題を同時に解消した『車室内リア 貼付けタイプ (YOZ-50325)』を既に投入していますが、今回更に取付性・デザイン性（視認性の改善・サイズの小型化）を向上させた車両フロントウィンドウ貼付けの『フィルムアンテナ』を開発しました。

設置位置をフロントウィンドウにしたことにより、車外・車室内タイプでネックとなっていたケーブルの引き回しが簡略化され、また純正ガラスアンテナ・熱線等の影響も回避し、汎用性もアップしています。

**■ 新開発『車載 TV 用フィルムアンテナ』の概要****【機能面】**

- ・ 道路運送車両の保安基準、日本自動車規格 (JASO) をクリアーしたフロントウィンドウ貼り付けが可能なタイプ。
- ・ 従来の製品はドリル等の特殊工具による車両加工によりアース取り付けを行い、性能を確保していたが、ヨコオの新製品はそれらの工具を一切使用しなくても簡単に取り付けられ、しかも、安定性能を発揮する新アース構造を採用し、独自のアンテナパターン、最適な貼り付け位置レイアウトにより VHF~UHF 帯受信感度を、外付けダイバシティアンテナ同等水準にまで向上させた。

【価格面】

- ・使用するアンプ付きケーブルとフィルムエレメントのローコストタイプの開発、及び当社中国工場での一貫生産により、従来の車室内タイプに対して、大幅にコストを削減した。

この製品は3ch（TV専用）と3ch+VICS（FM多重用）、の2モデルを標準タイプとしています。

上記のように本製品は、デザイン・取付け性・性能・コストとあらゆる面で市場ニーズにマッチしており、大手セットメーカー、カーメーカーの用品部からも大きな反響を得て、現在多数引き合いを受けています。

当社では外付けタイプと同等性能の新シリーズを車載TV用の主力製品と位置付け、拡販に注力していく計画です。

2002年度の9月より量産を開始し、2003年春からは月産2万台の増産体制を構築する予定です。

☆本件に関するお問い合わせ先

VCCS事業部 国内営業部

TEL：03-3916-3113

以 上